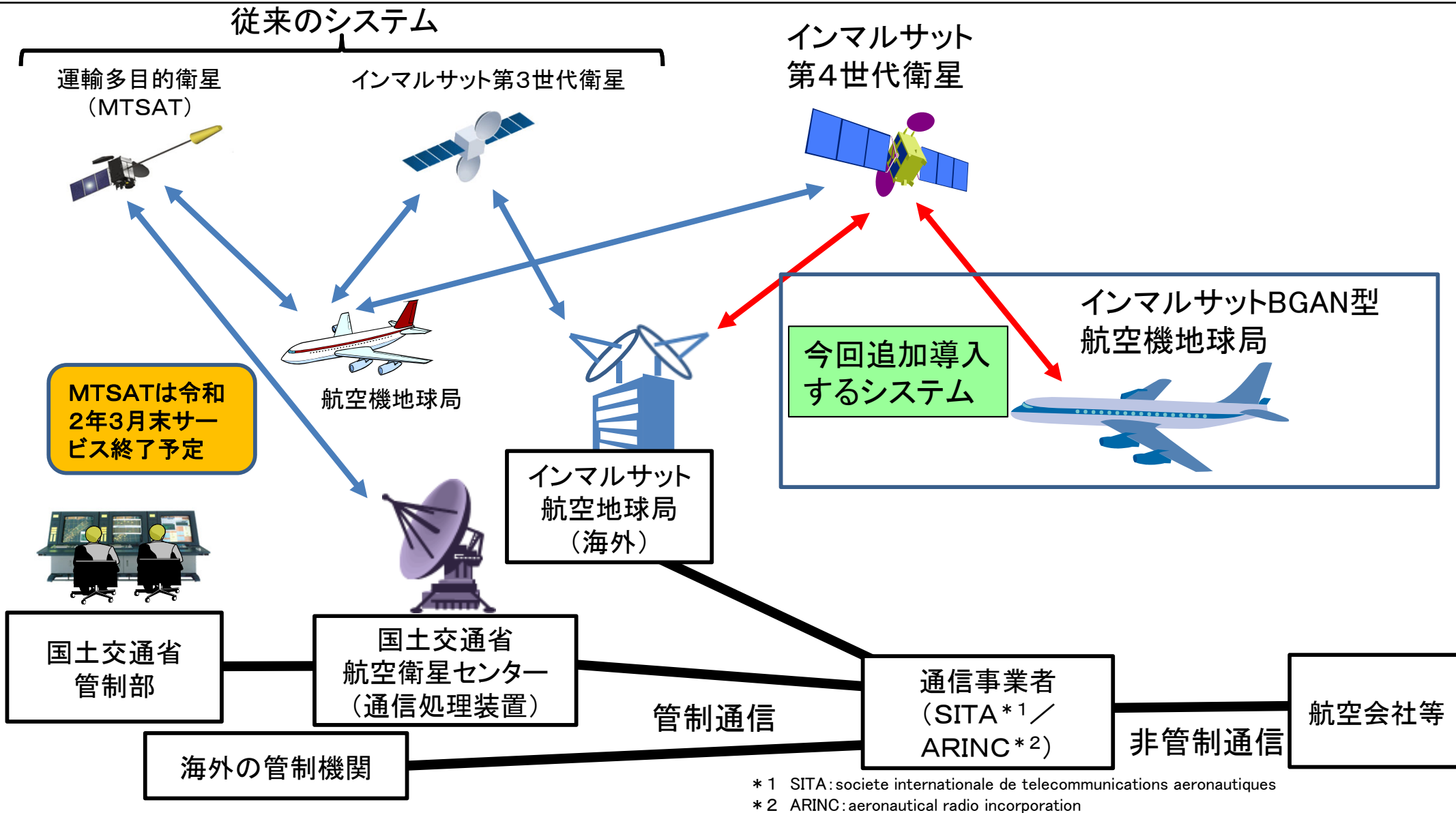


航空機の安全運航又は正常運航に関する通信を行う航空機地球局



* 1 SITA: societe internationale de telecommunications aeronautiques
* 2 ARINC: aeronautical radio incorporation

・航空機の洋上管制は、短波通信の他、衛星通信(音声/データ)が活用されており、国内では、静止衛星である国土交通省が運用する運輸多目的衛星(MTSAT)とインマルサットシステム(第3世代システム)が利用されている。

・2017年にインマルサット第4世代システムである「インマルサットBGAN型(Swift Broadband)」についても国際民間航空機関(ICAO)において承認され海外では既に利用されており、今般国内の航空運送事業者から管制通信利用の要望があったことから、インマルサットBGAN型についても航空機の安全運航又は正常運航に関する通信を行う航空機地球局の設備として搭載が可能となるよう制度整備を行うものである。

○電波法施行規則

- ・航空機地球局のインマルサットBGAN型の空中線電力の表示を規定
主搬送波の変調の型式「D」※1の項の平均電力表示設備として、航空機地球局のインマルサットBGAN型を追加する。

○無線局運用規則【必要的諮問事項】

- ・航空機地球局の聴守電波の電波型式の追加
「インマルサットBGAN型」の電波型式である「D7W」※2を追加する。

○無線設備規則【必要的諮問事項】

- ・航空機地球局の無線設備に「インマルサットBGAN型」の技術的条件を追加

項目	内容
副次的に発する電波等の限度	受信帯域において等価等方輻射電力：-77dBW以下等を告示にて規定
一般的条件	・搬送波の送信周波数を自動的に補正する機能 ・右旋円偏波
変調方式	位相変調、16QAM、32QAM、64QAM※3
送信速度	33.6～1,008 kbps
位相雑音のレベル※4	離調周波数10Hzにおいて-35dB等
周波数の許容偏差	150 Hz
占有周波数帯幅	21～190kHz
スプリアス発射又は不要発射	送信帯域の隣接帯域において-40dBW以下等

※1 D…振幅変調及び角度変調

※2 D…振幅変調及び角度変調 7…2チャンネル以上のデジタル信号 W…電話、データ通信等

※3 Quadrature Amplitude Modulation：直角位相振幅変調

※4 搬送波電力に対する位相雑音の電力密度の比